

# 文教厚生常任委員長報告



文教厚生常任委員長

古澤 國義

文教厚生常任委員会に付託されました案件の主なものについて報告します。

## 議案第14号 「阿蘇市放課後児童健全育成事業施設の設置及び管理に関する条例の制定について」

委員より「改修時の放課後児童健全育成事業はどう対応するのか」と質疑があり、福祉課長より「補助金の関係で交付決定がある

までは改修工事ができませんので給食センターで活動してもらい、28年度途中に改修工事に入ったとき、学校の体育館の2階を使う予定でおります。」という答弁がありました。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

## 議案第24号 「阿蘇市総合グラウンド条例の一部改正について」

委員より「夜間照明施設を利用しながらサッカーなどスポーツをしているが、借りる場合の届けはどこになるか。鍵の管理は。」という質疑があり、社

会体育係長より「グラウンド、体育館は社会体育施設になります。申し込みは学校については学校長の許可を受けた上、教育委員会で受け付けを行っていません。」

各施設を借りる場合は、かぎの管理者を各地域にお願いしており、事前に申請書の施設控えの部分をかぎ管理者に持つて行ってかぎを借りるような手続きになります。」という答弁がありました。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

## 議案第27号 「阿蘇市立学校給食センター設置条例の一部改正について」

委員より「一の宮給食センターがなくなるが、雇用されている人たちの配属先は。」という質疑があり、教育部長より「一の宮給食センターには正職員が8名・非常勤が2名いますが、うち男性の2名について

は、現業職場、調理師6名については、学校では、学校給食配膳員、保育園の調理師等への配属が予想されます。非常勤の2名は統合される阿蘇給食センターの民間事業所に雇用される予定で

す。」という答弁がありました。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

## 議案第39号 「平成28年度阿蘇市一般会計予算について」

教育課所管分

委員より「中学校教育振興費の中で、節の需用費、教職員教科書、指導書、指導教材等450万円の内訳を。」という質疑があり、審議員より「本年度は小学校の教科書が変わり、小学校の教員用の教科書、指導書、指導教材等を変えたところです。平成28年度においては、中学校の教科書が4年に1回の改訂が行われ、そのために教科書が改訂され、それに伴う教師用の教科書、指導書、指導教材の購入ということで450万円を計上しています。」という答弁がありました。

委員より「71回熊本県民体育祭の予算だが、平成27年度も317万円上がっていたが関係は。」という質疑があり、社会体育係長より「体育振興費の第71回熊本県民体育祭阿蘇大会実行委員会負担金について、平成27年度にも300万円ほど計上



阿蘇市立学校給食センター

し、県民体育祭の阿蘇大会の準備委員会が組織されており、阿蘇市から職員も派遣していますが、この準備委員会の事務費に阿蘇郡市7市町村の負担割合で支出しています。計上分は、県民体育祭の事務局費と事業費です。県民体育祭開催の審判員謝金とか会場使用料等を計上しております。この部分が総額5,000万円程度になります。市町村割合で、阿蘇市の部分が1,358万円となります。」という答弁がありました。

校については、内牧小学校の相撲の全国大会に1名。金額については、その旅費、それから宿泊費の部分です。交通費、旅費、宿泊費の部分の3分の2を補助しています。中学校については、中学校の中体連の九州大会、それから全国大会で、3中学校とも九州大会に出場、それから全国大会については、阿蘇中学校が全国大会に行っています。」という答弁がありました。

を見込みますと74%程度になると思っています。接種率を上げより安全に皆さんが過ごしていたかどうか、なお一層周知に努めます。」という答弁がありました。

また、別の委員より「個人番号カードの取得者ほどのくらないのか。」という質疑があり、課長より「直近での数字として申請が1,784件で、そのうち、交付済みの件数は429件です。周知もしておりますが、2月、3月は毎週火曜日を午後7時まで。第2日曜日の午前中を時間延長して交付のほうに努めております。」という答弁がありました。



改修が予定されている宮地保育園

### 市民課所管分

委員より「衛生手数料の保健衛生手数料が125万円、犬の登録と狂犬病予防注射だと思いが、周知の徹底と現状は」という質疑があり、市民課長より「接種率ですが26年度は71・8%の接種率でしたが、27年度から集団接種以外に直接獣医師で個別接種を新たに始めました。3月まで

また、別の委員より「クラブ活動の九州大会、全国大会の補助金だが、九州大会で幾らなのか、全国大会で幾らなのか。」という質疑があり、学務係長より「クラブ活動の九州・全国大会に出場の助成については、小学校と中学校と計上して

また、別の委員より「上寿園の今後のスケジュール・年金生活支援の臨時給付金の申請状況・宮地保育園の建設工程と市の関わり方について」という質疑があり、福祉課長より「養護老人ホームの建設にかかる今後のスケジュールですが、昨日、熊本県から1億6,000万円について補助決定通知が来ました。予定としては夏頃から建設着手になるのではと思っております。土地で要望があった関係で交渉が若干遅れています。交渉次第となりますが夏ご

ろから建設着手し来年4月1日から運営を再開したいと思います。」

また、別の委員より「上寿園の今後のスケジュール・年金生活支援の臨時給付金の申請状況・宮地保育園の建設工程と市の関わり方について」という質疑があり、福祉課長より「養護老人ホームの建設にかかる今後のスケジュールですが、昨日、熊本県から1億6,000万円について補助決定通知が来ました。予定としては夏頃から建設着手になるのではと思っております。土地で要望があった関係で交渉が若干遅れています。交渉次第となりますが夏ご

また、別の委員より「クラブ活動の九州大会、全国大会の補助金だが、九州大会で幾らなのか、全国大会で幾らなのか。」という質疑があり、学務係長より「クラブ活動の九州・全国大会に出場の助成については、小学校と中学校と計上して

また、別の委員より「上寿園の今後のスケジュール・年金生活支援の臨時給付金の申請状況・宮地保育園の建設工程と市の関わり方について」という質疑があり、福祉課長より「養護老人ホームの建設にかかる今後のスケジュールですが、昨日、熊本県から1億6,000万円について補助決定通知が来ました。予定としては夏頃から建設着手になるのではと思っております。土地で要望があった関係で交渉が若干遅れています。交渉次第となりますが夏ご

また、別の委員より「上寿園の今後のスケジュール・年金生活支援の臨時給付金の申請状況・宮地保育園の建設工程と市の関わり方について」という質疑があり、福祉課長より「養護老人ホームの建設にかかる今後のスケジュールですが、昨日、熊本県から1億6,000万円について補助決定通知が来ました。予定としては夏頃から建設着手になるのではと思っております。土地で要望があった関係で交渉が若干遅れています。交渉次第となりますが夏ご

また、別の委員より「上寿園の今後のスケジュール・年金生活支援の臨時給付金の申請状況・宮地保育園の建設工程と市の関わり方について」という質疑があり、福祉課長より「養護老人ホームの建設にかかる今後のスケジュールですが、昨日、熊本県から1億6,000万円について補助決定通知が来ました。予定としては夏頃から建設着手になるのではと思っております。土地で要望があった関係で交渉が若干遅れています。交渉次第となりますが夏ご

また、別の委員より「上寿園の今後のスケジュール・年金生活支援の臨時給付金の申請状況・宮地保育園の建設工程と市の関わり方について」という質疑があり、福祉課長より「養護老人ホームの建設にかかる今後のスケジュールですが、昨日、熊本県から1億6,000万円について補助決定通知が来ました。予定としては夏頃から建設着手になるのではと思っております。土地で要望があった関係で交渉が若干遅れています。交渉次第となりますが夏ご

見がありました。

### ほけん課所管分

委員より「現在の保健師の数と波野、内牧、一の宮と配置の状態は。足りているのか」という質疑があり、課長補佐より「保健師については、合併当初は波野支所、内牧支所に常勤という形で1人ずつ配置していたが乳幼児健診等を一の宮の保健センターで実施しているので、全員を一の宮保健センターに配置して保健事業を実施しています。人数については、保健師資格を持つ者が10名ですが、職種によつては保健師としての現場の仕事ができづらくなっている部分もあり、通常業務として7名で実施しています。特定健診保健指導とか、医療費に直結する健康づくりなどの事業を進めており、近年の業務量の増に伴い職員

の負担感はかなり増していると思われま

す。」という答弁がありました。

### また委員より「鹿児島

島の市で保健師さんを倍に増やして国民健康保険料を2割り軽減した、予防処置を進めていったら医療費を削減できたので対策を強めていたのだかと思うが」という意見もありました。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

### 議案第42号「平成28年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計予算について」

委員より「歳入の部で国庫支出金が毎年減っているが原因は」という質疑があり、**国保年金係長**より「療養給付費負担金、これがまず金額的には大きいものになります。療養

給付費による負担金と後期高齢者支援金に対する負担金と介護納付金に対する負担金で、通常32%の定率の負担金ですが、基本的には、医療費が増えれば当然その分増えることとなります。逆に医療費が下がれば下がることにつながります。毎年減り続けているというわけではなく、今回減つたのは、歳出で医療費の削減と併せて計上していることによるものです。」という答弁がありました。

また、委員より「医療費を減らすための方策・考えは」という質疑があり、**課長**より「やはり、早期発見・早期治療に努めて、重

度化しないように早め早めに取り組みを行うということだと思いま

す。そのためには、市民の皆さんに健康意識を持っていただくことが大切で、ご自身の体調を把握していただき、

### 議案第44号「平成28年度阿蘇市後期高齢者医療事業特別会計予算について」

委員より「歯科口腔検診事業受託とは。」と質疑があり、**ほけん課長**より「歯科口腔健診については、28年度からの新規事業として県下全域で実施することになりました。阿蘇郡市の歯科医療機関に委託して個別検診で実施させていただきます。ちなみに自己負担は400円です。」という答弁がありました。

### 議案第51号「平成28年度阿蘇市病院事業会計予算について」

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

委員より「やっと予算書らしくなってきたが、収益、実績というのが出てきて、前年度に比べて入院収益が1割増し、それに外来収益が3%増くらいになっている。病床数の問題、外来数の状況からして、目標はどのくらいなのか。」という質疑があり、**事務局**長より「平成27年度の補正予算に計上しました金額をベースに、平成28年度の目標値で算出した見込額を計上しています。平成27年度の決算は予算を下回る実績になると思われますが、平成28年度の予算については、現状の入

院患者数をベースに目標と期待値を含め、一人3万6,000円という診療単価を設定し、年間3万8,325人、1日あたり105人で算定しています。診療報酬請求につきましては、請求漏れや診療加算漏れが無い様小さなことを積み重ね、適正な医療の中で診療単価の引き上げを図りたいと思っております。経営改善に取組み、当初予算で計上した収益を確保できるように努力します。」という答弁がありました。

審議の結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、文教厚生常任委員会に付託された案件についての報告です。